

第118回 医療技術者研修会

『今、広がりつつある「医療メディエーション」を知る』

対話が拓く患者と医療者の新しい関係～医療コンフリクト・マネジメント

主催 財団法人東京保健会 病体生理研究所

「研修会」と聞いてあなたは今、なにを思い浮かべますか？
新しい知識を得られるとワクワクする人、また研修会か・・・と退屈に思う人、受け取り方は人それぞれです。
医療現場も同じです。患者から見える「現実」、医療者にしか見えない「現実」。おなじ事実に基づくものでもそれぞれが体験する「現実」は大きく異なります。
近時、患者と医療者を繋ぐ場として成熟しつつある「医療メディエーション」は、こんな「違い」を前提に当事者相互の対話を通じて関係構築を図っていきます。
今回は、和田仁孝教授（早稲田大学）・中西淑美准教授（山形大学）が提唱する医療メディエーションを、院内メディエーターとして実践し、かつ認定トレーナーとして養成に取り組む講師が、参加者の体験的理解も交えながら紹介していきます。

日時	2010年10月23日（土）午後2時30分～午後4時40分
会場	東京芸術劇場 5F・中会議室
講師	荒神 裕之（こうじん ひろゆき）先生
対象	臨床検査技師・ほか
定員	80名（申込は先着順・定員で締め切ります。あらかじめ御了解ください）
参加費	無 料

申し込み方法

- 1、下記の申込書にもれなく御記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込み下さい。
（記入もれなど不備がある場合には、受講票が送付できなくなります。必ず全て御記入ください）
- 2、申込者あて開催日前までに受講票をFAXで送付します。当日必ずお持ち下さい。
- 3、締め切り後の申込者へは速やかに「締切済」通知をFAXで送付します。悪しからず御了解ください。

※ ※ ※ 下記の各項すべてにご記入のうえお申し込みください ※ ※ ※

2010年10月23日（土）『今、広がりつつある「医療メディエーション」を知る』研修受講申込書

勤務施設名	職 種	申込者氏名（フリガナ）
施設住所 〒（ ）		
TEL （ ） FAX （ ）		

申し込み先 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 47-11

（財）東京保健会 病体生理研究所 医療技術者研修企画係

問い合わせ用TEL 03(3956)4120

申し込み用FAX 03(3956)4102

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

講 師

荒神 裕之 先生

厚生中央病院 整形外科医師 医療安全管理室担当

略 歴	2000年 琉球大学医学部卒業
現 職等	聖路加国際病院外科系レジデント、横浜市立港湾病院、厚生中央病院を経て 2004年 早稲田大学大学院 法務研究科入学 2008年 同卒業 現在 厚生中央病院整形外科、医療安全管理室担当 日本医療メディエーター協会認定トレーナーとして日本医療機能評価機構、早稲田 総研インターナショナル等でメディエーター養成講座の講師を担当
著書論文等	「厚生中央病院における医療メディエーション導入の試み」医療マネジメント学会口演
所属学会等	日本医療・病院管理学会、医療マネジメント学会、医療の質・安全学会、 医療メディエーター協会、日本整形外科学会、日本法医学会など

会場案内図 東京芸術劇場 5F・中会議室（東京都豊島区西池袋1丁目8番1号）

電話 03（5391）2111（代表）

交通機関

JR 池袋駅西口から徒歩3分
（JR 山手線、東武東上線、西武池袋線
地下鉄東京メトロ丸の内線・有楽町線
の各線あり）

注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、申込書に記載頂いた情報は、本研修会に係る受付・運営のみに利用いたします。申込の内容に関する照会・修正等につきましては左記「医療技術者研修企画係」へ御連絡をお願い致します。

